

令和4年度 千曲市健康づくり推進協議会 会議録

日 時 令和4年10月27日（木）13：30から14：40

会 場 千曲市役所 2階集団指導室

出席委員 11名

欠席委員 2名

理事者 副市長

事務局 健康福祉部長 感染症対策室長 健康推進課長

感染症対策室係長 予防保健係長 保健事業推進係長

健康増進係主査 健康増進係主任

<開会の前に机上に委嘱書を配布>

会議日程

1 開会

13時30分

2 あいさつ 副市長

3 自己紹介 委員・事務局

健康推進課長 <千曲市健康づくり推進協議会設置要綱第6条2項より会議が成立していること
を報告>

4 会議事項

(1) 正副会長選出

会長 高澤 尚能

副会長 濱田 弘子

副会長 中山 美千代

(2) 令和3年度保健事業報告と令和4年度保健事業進捗状況について

事務局から説明

<質問意見等なし>

(3) 千曲市国保・後期保健事業について

事務局から説明

<質問意見等なし>

(4) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施について

事務局から説明

意見1) 今、膝の治療で病院に通っており、フレイルの検査を時々してもらっている。

知り合いにフレイルと言ったら通じなかった。フレイルを理解している人の方が少ないと思う。全く興味のない人や知る気もない人にどうアプローチをしていくのか。

また、口腔ケアも大事だと思うが、実際の高齢者の中には歯を磨くことを嫌がる方もいる。ガムを噛んだだけでも口腔ケアにはなるのか。

意見2) やはりガムだと汚れが取れないと思う。歯ブラシでしっかり汚れを落とさないと難しいと思う。

意見3) フレイルだけではないと思うが、カタカナの言葉がいろいろ出てきている。サルコペニアもそう。事務局としては、どう考えているか。

回答) 令和2年度から高齢者の一体化事業が始まった。昨年末には社会福祉協議会と一緒にフレイル予防を始めた。

今年度は社会福祉協議会の各団体で活動がある際、少しずつ支援に入っている。稲荷山地区から始まり、川西地区の方々への支援にも入っている。今年度末には薬剤師との連携事業として、連携会議を行う予定で、そこでも高齢者の方のフレイルについて支援ができるような体制を整えたいと思っており、少しずつ広めていきたい。

意見4) 私達も食生活改善推進員として、フレイル予防については少しずつ勉強している。

何か役に立てることがあったらと思っている。例えばヘルシークッキングと何か結び付けられたらいいという思いもある。

(5) 新型コロナウイルス感染症について

事務局より説明

意見 5) 新型コロナ感染症が出始めたころに比べると、アルコール消毒をしない人やマスク論争があるとの話を聞く。

また感染して自宅待機、隔離になった方の話を聞くと、保健所の方で本当にきめ細やかな配慮と対応と気配りをいただいたと聞いている。安心して自宅待機できるなと思った。今までそういう面でも不安が多々あったが、感染した方から直接話を聞く機会があり非常に安心できた。皆さん感染した時の不安があると思うので、罹ってもフォローが受けられるということをPRしても良いと思う。

意見 6) 保健所の活動が評価されていると思う。今後もどうかよろしくお願いいたします。

意見 7) コロナ対策については、市をはじめそれぞれの立場で本当に手探りの状態ながらも積極的に取り組んでいただいている状況。千曲市においては、保健師の保健所への調査派遣等、ご協力いただき、本当にありがとうございます。

高齢者施設での発生が、千曲市に限らず広く県下それぞれの地域で広がって複数報告されている状況。高齢者施設における発生があると、施設と連絡を取って施設内の療養の状況の確認や健康観察等連携しながら対応しているが、施設内発生において、千曲市ではその施設とは、どんな連絡調整をしているのか。

回答) 高齢者施設に対しての対応は高齢福祉課で対応している。県からの対応方針に基づき対応していると思われる。

意見 8) 先ほどフレイル防止の話が出た。

公民館でも色々な学級や講座があり、参加される方は高齢の方が多い。公民館では健康講座や脳と体の講座をやっている。体を動かしながら頭を使うという講座で楽しみながらいろいろな人に参加していただきたい。

また、公民館には立派な調理室がある。来月からは食生活改善協議会の方に「健康な料理」という内容でお願いしてある。

公民館の講座を知って頂き、いろいろな方が参加していただければ楽しみながら健康作りもできると思う。

5 その他

千曲市健康推進委員会の閉会について

事務局より説明

<質問意見等なし>

6 閉会

14 : 40